

新潟市代表团 交流協定締結 10 周年蔚山広域市訪問報告

新潟市議会副議長 渡辺 和光
同 議員 渡辺 均
同 議員 古泉 幸一

新潟市・ウルサン（蔚山）広域市交流協定締結 10 周年という節目を迎えるにあたり、両市のこれまでの友好とこれからのさらなる交流を促進するため、ウルサン広域市の代表的な祝祭である「チョヨン文化祭」にあわせた 9 月 29 日から 10 月 1 日までの日程で、篠田新潟市長、佐藤議会事務局長、鈴木国際課長ならびに国際課職員 3 名、新潟県ソウル事務所乙川次長、田村千津ウルサン友好の会会長、廣川隆夫会長をはじめとする新潟万代太鼓振興会の皆様と共に、新潟市代表团として訪問してまいりました。

1 訪問日程 9 月 29 日（木）～10 月 1 日（土）

9 月 29 日（木） 新潟空港発
仁川空港着
昼食会（新潟にゆかりのある韓国外交部OBの方を交えて）
金浦空港発
蔚山空港着
チョヨン文化祭開幕式
ウルサン大橋・展望台視察

9 月 30 日（金） ウルサン市内視察・ヨンナムアルプスほか
ウルサン市議会議長主催 昼食会
ウルサン市長表敬訪問
ヒュンダイ（現代）重工業視察
交流協定締結 10 周年記念祝賀会

10 月 1 日（土） ウルサン市内視察（甕器村）
プサン空港発
成田空港着
成田空港発
新潟空港着

2 概要及び所見

まずは仁川空港に到着したのちに、駐新潟大韓民国総領事館の前総領事・李永龍氏ならびに元領事・李鐘七氏と会食を致しました。総領事、領事経験者の両氏は新潟市の現状をよく把握されており、新潟市に対する思いを語っていただくとともに、今後の両国友好と新潟市発展の支えとなるお話を頂きました。

夕刻にウルサン市に到着し、ウルサン市の祝祭「チョヨン文化祭」の開幕式に出席いたしました。小雨模様の日ではありましたが開会までには雨も止み、伝統的で歴史を感じさせる感動的な開幕式でありました。開幕式には日本の他市の代表団も来ておりましたが、交流協定締結10周年に絡み、篠田市長がウルサン市民にご挨拶の機会を頂きました。



(写真) チョヨン文化祭

開幕式終了後、一昨年に完成しましたウルサン大橋や、橋と市内を一望できる展望台を視察致しました。ウルサン大橋はトンネル式アンカレイジ方式のつり橋で、単径間つり橋では世界3番目に長く、全長は1800mとなっています。展望台ではウルサン大橋の全景を見ることができるとともに、港を中心に広がる重工業地帯の夜景を見ることができました。工業地帯の夜景は、近年では観光資源としても評価されるほどの魅力があり、韓国の「産業都市」と呼ばれる最大の工業都市・ウルサン市に、中心的で力強い都市力を感じました。

翌日はヨンナム（嶺南）アルプスを視察致しました。ヨンナムアルプスは「カジサン・シンプルサン・カンウォルサン・コホンサン・ヨンチョクサン・チョンファンサン・チェヤクサン」といった7つの千メートル以上の山々が連なる韓国最大の山岳地帯であり、新しい観光スポットとして近年脚光を浴びてきています。まだ自然が多く残るというよりも、手つかずの自然そのままでありました。

その後ウルサン市内に戻り、ユン・シチョル市議会議長主催で昼食会を催して頂きました。ウルサン市議会からはビョン・シクリョン第2副議長も同席いただき、議会としても相互理解を深めながら、両市の交流発展に向けた取り組みを支援していくことなどを懇談させていただきました。



(写真)

ウルサン市議会議長（前列、右から2番目）

同 第二副議長（前列、左から1番目）とともに

懇談終了後、ウルサン市庁舎に於いてキム・ギヒョン市長を表敬訪問させていただきました。ウルサン市長からは、今夏の新潟まつりに参加いただいた折の感想と、市民交流が中心となって両市の友好が活発になっている事に、歓迎と感謝の言葉がありました。篠田市長からも、これまで交流を積み重ねていただいたことへの感謝の気持ちをお伝えし、両市の交流の重要性について、互いに再確認する機会となりました。

その後、ヒュンダイ（現代）重工業の造船所を見学させていただきました。現代グループはウルサン市発展の中心的企業であり、特筆すべきはその企業規模であり、世界を代表するそのものでありました。

夜には、交流協定締結10周年を祝う記念祝賀会が催されました。

両市長の挨拶に続き、本市からの文化団・新潟万代太鼓振興会による勇壮な万代太鼓を披露させていただきました。新潟万代太鼓の素晴らしさが良く表現された力強い演奏であり、新潟の伝統文化をウルサンの皆さんに向けて発信いたしました。

また、新潟市議会を代表して渡辺副議長からも交流協定締結10周年のお祝いを申し上げ、続いて、2016年に「最も小さな音の最も大きな響き」のスローガンのもとに結成された、「ウルサン・チルドレン・ヴォイス」合唱団の子供たちによる大変かわいい歌と韓国の歴史に触れる舞台を拝見させていただきました。

両市の民間交流を支えるウルサン市側の市民団体「新潟を愛する会」の方々も交えた、心あたたまる記念祝賀会でした。

(写真) 交流協定締結 10 周年記念祝賀会



(新潟万代太鼓)



(ウルサン市の合唱団)

翌日、味噌や醤油などを醸造する際に使用する甕（かめ）の製造が盛んな甕器（おうき）村を視察した後、プサン空港に向かい、日本への帰路に着きました。

三日間を通してウルサン市の皆様からは大変温かいおもてなしを受け、感謝いたしております。両市の友好が名ばかりでなく、両国の関係が微妙な際も、民間交流が粘り強く続けられていることにより、本当の友好関係に結びついていくということがよく理解できました。

これまでの関係各位のご努力に改めて感謝申し上げますとともに、これからの両市の発展と友好関係の促進に、私ども新潟市議会もしっかりと頑張ってまいります。

帰国から四日後に台風の直撃を受け、被災されましたウルサン市に対し、心よりお見舞い申し上げますとともに、一刻も早く復興されます事をご祈念申し上げます。

以上報告とさせていただきます。